

2024年2月号.

四万十図書館だより



発行*四万十市立図書館

春の陽気が待ち遠しい今日この頃、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

さて、図書館では2月10日(土)に大人のための名作映画上映会として「おいしい給食」の上映を予定しています。事前の申し込みは不要となっておりますので、お気軽にご参加ください。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

2月図書館情報

一般行事

大人のための名作映画上映会

「おいしい給食」

日時 2月10日(土)13:30~(開場 13:15)

上映時間 102分

場所 市役所3階防災対策室

対象 高校生以上

定員 25席程度

申込 不要

※イベントの詳細はホームページまたは図書館カウンターまで

→休館日

一般展示

「今日は何の日？」

2月にある記念日・忌日・各種業界が定めた日にちなんだ本を集めました。

場所：一般展示コーナー

郷土展示

「高知県」

高知県の歴史・観光地・人物・特産・施設などの本を幅広く集めました。

場所：郷土展示コーナー

児童展示

「おかしなほん」

いろいろな種類のお菓子・スイーツの本を集めて展示しています。

場所：児童展示コーナー

ティーンズ展示

「頑張るあなたを応援します」

勉強法などの受験に関する本と、職業案内などの就職に関する本を集めました。

場所：ティーンズ展示コーナー



新着本紹介



小説	『とり天で喝!』 山口 恵以子
『アイスネルワイゼン』 三木 三奈	『とろとろ白玉の三宝づくし』 高田 在子
『一夜』 今野 敏	『ニュー・サバービア』 波木 銅
『犬は知っている』 大倉 崇裕	『母子月』 麻宮 好
『陰流苗木』 佐伯 泰英	『不死鳥』 西村 健
『火山に馳す』 赤神 諒	『Blue』 川野 芽生
『風に立つ』 柚月 裕子	『北辰の門』 馳 星周
『近畿地方のある場所について』 背筋	『ぼくは青くて透明で』 窪 美澄
『恋か隠居か』 佐伯 泰英	『ホットプレートと震度四』 井上 荒野
『高校事変 17』 松岡 圭祐	『まぼろしを織る』 ほしお さなえ
『しあわせの輪』 群 ようこ	『1 〈ONE〉』 加納 朋子
『ジェンダー・クライム』 天童 荒太	郷土
『シャーロック・ホームズの凱旋』 森見 登美彦	『消えゆくメディアの「歴史と犯罪」』 門田 隆将 他
『錠剤F』 井上 荒野	『定年のデザイン』 里見 和彦
『推理の時間です』 法月 綸太郎 他	『西本あつし』 本庄 豊
『トヨタミの世襲』 梶山 三郎	『龍馬の真髓』 高知県立坂本龍馬記念館

歴史	医療
『一冊でわかるエジプト史』 山崎 世理愛 他	『いちばん親切でくわしい緑内障の教科書』 井上 賢治
『弱者の日本史』 小和田 哲男	『血液のがんがわかる本』 伊豆津 宏二
伝記	『ストレスの取扱説明書』 大平 英樹
『藤原広嗣』 北 啓太	料理
『山県有朋』 小林 道彦	『味つけはせんでええんです』 土井 善晴
旅行	『グラタン・ドリア』 堤 人美
『高野山参拝旅完全ガイド』 東京ニュース通信社	『万能な副菜292』 倉橋 利江
『雪山登山』 野村 仁	芸術
社会	『発見! ほとけさまのかたち』 奈良国立博物館
『宿題からの解放』 丸山 啓史	『文化財の未来図』 村上 隆
『スロヴァキアを知るための64章』 長與 進 他	言語
生物	『じつは伝わっていない日本語大図鑑』 山口 謡司
『サラブレッドの生物学』 『生物の科学遺産』 編集部	『『大漢和辞典』の百年』 池澤 正晃
『はたらく土の虫』 藤井 佐織	『みんなの言語入門』 牧 秀樹

四万十市立図書館 利用案内

開館時間・休館日 午前9時～午後7時／館内整理日(毎月最終金曜日)・年末年始・蔵書点検期間など
 貸出規則 図書10冊(2週間)／雑誌5冊(2週間)／DVD・ビデオ2点(2週間)
 定期的なイベント おはなし会(毎週日曜日10時20分～／場所：おはなしの部屋)
 ※夜間・土日祝日駐車レーンを確保しています (守衛棟北側縦列駐車3台分)